

接続詞でつなぐ・話す (基礎)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 自分の意見と理由を、that の節と because の節でつないで伝えられる

モデル モデル (先輩の書いた例。声に出して1回読もう)

I think that our school festival is the best event of the year.

うちの学園祭は一年でいちばんの行事だと思う。

I say so because everyone works together for two weeks.

そう言うのは、2週間みんなで力を合わせるからだ。

型で書く 型で書く—____だけ自分のことばに 思考・判断・表現

ことば例 ((1): our school festival is the best event / reading before bed is a good habit (2): everyone works together / it helps me sleep well (3): where the meeting is / when the bus leaves)。気づき: (1)と(3)の節は外すと文が壊れる一席に入っているからです。(2)の because の節は外しても文が残ります。

(1) I think that _____. 自分の意見

(2) I say so because _____. その理由

(3) Could you tell me _____? たずねたいこと (疑問詞+S+V)

ペアで話す ペアで話す—意見と理由のキャッチボール

交代で質問→答えは「I think that ...」で1文、そのあと必ず「because ...」をもう1文。気づき: 相手の答えに Why do you think so? と返すだけで、because の節が自然に出てきます。

(1) What do you think is the best season in Japan?

日本でいちばんいい季節は?

(2) Why do you think so?

どうしてそう思うの?

あいづち・返しの型: I see. Me too. Really? Why? That makes sense.

接続詞でつなぐ・話す (基礎) | 自分の番

年 組 番 名前 _____

書く 3文つなげて「わたしの意見」 思考・判断・表現

上の「型で書く」の(1)(2)をそのまま書きうつしてつなげる—それだけで短い意見文になる。最後に、ペアの相手の意見をI文で: My partner thinks that _____. ((3)はペアで質問するときを使う)

評価 先生はここを見ます (加点式)

that の節と because の節が両方あり、どちらも S + V になっている	+5点
____に自分のことはが入っている	+3点
ペアの相手の意見がI文ある	+2点

※減点式にしない—書いた量と伝わった中身を評価します。細かい誤りは返却後の書き直して扱います。

振り返り ペアで読み合って、相手の文でいちばん良かったI文をメモ